

# PEDAL GEEKS MEETING

"Search, Collect, Use and Create." Pedals makes our community.

## PEDAL GEEKS MEETING ブランドガイドライン

— 皆様とともに PEDAL GEEKS MEETING を育てていくために —

### 0. 要約

#### 第1条

##### はじめに

PGMは、すべての参加者の価値向上を目指し、日本のエフェクター文化の継承と業界の持続性に貢献するイベントです。



#### 第2条

##### PGMのブランド理念

「探す・集める・使う・つくる」エフェクターで繋がる空間。立場や規模を問わず、誰もが参加できる開かれた平等な交流の場を目指します。



#### 第3条

##### 名称について

正式名称は「PEDAL GEEKS MEETING」。公式文書などでは正式名称を使用し、略称「PGM」を使う場合は初回に正式名称を併記します。



#### 第4条

##### ロゴについて

ロゴの利用は自由ですが、改変・色変更・一部使用・誤認を招く表示などは禁止です。その他、信用や品位を損なう利用もできません。



#### 第5条

##### 「公認」について

製品・サービスの品質保証や推薦を行う公認制度はありません。名称・ロゴの利用は事前にご連絡ください。内容を確認し、適切と判断した場合は紹介・案内します。



#### 第6条

##### SNSでの利用

SNSでの写真・動画投稿を歓迎します。公式ハッシュタグを添えて投稿してください。(例: #PGM 東京 2026) 肖像権・著作権にも配慮をお願いします。



#### 第7条

##### 知的財産権について

法令を遵守し、著作権・商標権・意匠権などを尊重します。創作者や先人への敬意を大切にし、他者の権利を侵害するような行為は行いません。



#### 第8条

##### その他の配慮事項

「PGM」は商標登録していますが、略称「PGM」は未登録です。「ペダルのコミケ」は商標のため、今後は「ペダルの同人イベント」を使用します。



#### 第9条

##### お問い合わせ

名称やロゴの利用など不明点はPGM実行委員会事務局へ。あらかじめご連絡いただければ、公式サイトやSNSで紹介・案内する場合があります。



#### 第10条

##### おわりに

このガイドラインは、法令や社会情勢、イベント運営の状況に応じて随時見直しを行います。これからも、参加者の皆様とともにPGMというブランドを育て、日本のエフェクター文化、楽器業界や界隈を未来へつないでいきます。



#### 附則

##### 施行日・運営責任者

2026年8月  
PGM実行委員長 小澤 博 (Sound Project "SIVA" 代表)  
PGM事務局長 古谷 周治 (グウィン・エンタープライズ/  
古谷周治行政書士事務所 代表)

事務局連絡先 info@gwnn.info

## 1. はじめに

PEDAL GEEKS MEETING（以下、PGM）は、多くの出展者・来場者・協賛企業・関係者の皆様によって育てられてきたイベントです。

私たちは、PGMというイベントそのものだけではなく、出展者のみならず、参加されるすべての皆様の価値が高まることを目指しています。

**競争より交流を。**

**排除より共存を。**

**一過性の話題より、長く続く文化を。**

PGMは、日本のエフェクター文化が次の世代へ受け継がれていくことを願い、楽器業界・界隈の持続性を確保すべく、その一助となるイベントであり続けたいと考えています。

本ガイドラインは、権利を主張することだけを目的としたものではありません。

PGMの名称・ロゴ・ブランドイメージを守るとともに、皆様に安心してご利用いただくための基本的な考え方をまとめたものです。

また、これからは積極的に、類似イベントさんにもお声がけをさせていただき、コラボできるなら一緒に、業界、界隈を盛り上げていきたいと思っています。

PGMというブランドを、参加者の皆様とともに育てていくための指針として、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 2. PGMのブランド理念

**「探す・集める・使う・つくる」エフェクターで繋がる空間**

PGMは、ペダルを作る人、販売する人だけでなく、一般ユーザー、アーティスト、メディア、アプリケーション開発者など、エフェクターに関わるすべての人が参加できるイベントです。

私たちは「ペダルの同人イベント」という考え方を大切にし、立場や規模を問わず誰もが参加できる、開かれた平等な交流の場を目指しています。

## 3. 名称について

正式名称は、PEDAL GEEKS MEETING（ペダル ギークス ミーティング）です。

公式文書・ポスター・Webサイト・SNS等では、できるだけ正式名称をご使用ください。略称として「PGM」を使用する場合は、初回のみ PEDAL GEEKS MEETING（以下、PGM）のような表記を推奨します。

## 4. ロゴについて

PEDAL GEEKS MEETING の公式ロゴは、PEDAL GEEKS MEETING 実行委員会事務局が管理しています。

私たちは、できる限り皆様の自由な活動を尊重したいと考えています。そのため、ロゴの利用に関する制限は必要最小限としています。以下の場合を除き、自由にご利用いただけます。

※以下の行為は固くお断りいたします。

- 1・ロゴを改変すること
- 2・縦横比を変更すること
- 3・色を変更すること
- 4・ロゴの一部のみを切り抜いて使用すること
- 5・他のロゴや文字と組み合わせ、新しいロゴであるかのように使用すること
- 6・PGM 実行委員会の主催、共催あるいは公認であると誤認されるおそれのある使用
- 7・その他、ロゴを用いて、PGM の信用や品位を貶め、他者に不快感を与えるようなことをすること。
8. 法令又は公序良俗に反する利用
9. 第三者の権利を侵害する利用
10. その他、PGM 実行委員会が不適當と判断した利用

※商標登録したロゴは、この書面のヘッダーのものであります。

## 5. 「公認」について

PGM では、製品やサービスに優劣を付けるような「公認制度」は設けていません。

これは、すべてのブランドを平等に尊重し、誰もが参加しやすいイベントであり続けたいという理念によるものです。

一方で、「PEDAL GEEKS MEETING」の名称並びにロゴをご利用になる場合は、ブランド管理のため、事前に PGM 実行委員会までご一報ください。

内容を確認させていただいたうえで、PGM の理念に沿い、イベントや参加者にとって有益であると判断した場合には、公式 Web サイトや SNS 等で積極的にご紹介・ご案内させていただきます。

なお、ロゴや名称の利用料などは一切いただきません。よほど PEDAL GEEKS MEETING に不利益となり、価値や名誉を棄損するものでない限りは、使用許諾をさせていただきます。

皆様と気持ちよくブランドを育てていくため、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、PGM の名称やロゴを利用して、または類似の名称やロゴを用いて、公式・主催・公認であると誤認させる行為や、ブランド価値を著しく損なう悪質な利用が認められた場合には、必要に応じて利用停止のお願い、場合によっては法的対応を行うことがあります。

## 6. SNS での利用

PGM では、SNS での写真・動画投稿を歓迎しています。イベントごとに公式ハッシュタグをご案内しますので、ぜひ添えてご投稿ください。（例：#PGM 東京 2026）

なお、出展作品や来場者の肖像権・著作権には十分ご配慮ください。写真や動画を撮影・公開する際には、被写体となる方へのご確認をお願いいたします。

## 7. 知的財産権について

PGM は、知的財産権をはじめとする法令を遵守し、公正で誠実なイベント運営を行います。イベント運営においても、自他に関わらず、著作権、商標権、意匠権、その他の知的財産権を尊重します。参加者の皆様にも、ご理解とご協力をお願いいたします。

私たちは「法令に違反していなければ何をしてもよい」という考え方には与しません。

あくまでも創作者や先人への敬意を大切にし、紛らわしい名称やロゴ、コンセプトを作って他者の利益を侵害したり、名誉を傷つけたり、そして何よりユーザーさまを混乱させ、困惑させるようなことは一切行いません。

信義に悖ることをしない・・・。

それは、PEDAL GEEKS MEETING の重要な価値観の一つです。

「PEDAL GEEKS MEETING」の名称並びにロゴは、ブランド保護のため商標登録を行っていますが、「PGM」という略称については、あえて商標登録を行っていません。

これは、かつて「PGM」ブランドのギター・ベースを製作・販売され、今もなお多くのミュージシャンから支持を集めている、日本屈指のビルダー・乳井和彦さんへの敬意を表すためです。

また、これまで PGM では「ペダルのコミケ」という表現を使用してきました。

しかし、「コミケ」はコミックマーケット実行委員会の登録商標であることから、今後は「ペダルの同人イベント」という表現を使用します。

私たちは、知的財産権という法律上の権利を尊重するだけでなく、その背景にある歴史や文化、そして先人たちの努力にも敬意を払いながら活動していきます。

## 8. お問い合わせ

名称やロゴの利用などについてご不明な点がございましたら、PGM 実行委員会事務局までお気軽にお問い合わせください。

繰り返しますが、このガイドラインは、権利を主張することだけを目的としたものではありません。PGM というブランドを、参加者の皆様とともに育てていくための指針です。

また、あらかじめご連絡をいただいた場合、イベントや参加者にとって有益であると判断した場合には、公式 Web サイトや SNS 等で積極的にご紹介・ご案内させていただきます。

「これは使っていいのかな？」という段階でも構いません。お気軽にご連絡ください。PGM のもう一つの理念は「門戸開放」です。私たちは皆様との対話を大切にしながら、できる限り柔軟に対応していく所存です。

## おわりに

このブランドガイドラインは、法令や社会情勢、イベント運営の状況に応じて随時見直しを行います。

これからも、参加者の皆様とともに、PEDAL GEEKS MEETING というブランドを育て、日本のエフェクター文化、楽器業界や界隈を未来へつないでいきたいと考えています。

今後とも、PEDAL GEEKS MEETING をよろしくお願いいたします。

2026 年 10 月 15 日

PEDAL GEEKS MEETING 実行委員長

Sound Project “SIVA” 代表 小澤博

PEDAL GEEKS MEETING 事務局長

グウィン・エンタープライズ/古谷周治行政書士事務所

代表 古谷周治

事務局連絡先 [info@gwnn.info](mailto:info@gwnn.info)

※無断でこの文章のコピー、配布を禁止します。